

府 督 總 灣 臺
部 報 情 時 臨

報 部

昭和十四年九月二十日第三種郵便物認可
昭和十四年七月廿一日發行
(毎月一日、十一日、廿一日發行)

- ★東亞經濟ブロックと臺灣の將來
- ★臺灣の國立公園
- ★全島華僑の排英運動
- ★總督府評議員懇談會に於ける
- ★總督・長官の告辭及挨拶
- ★公私生活を刷新し戰時態勢化するの基本方策
- ★旬間日誌
- ★國民精神總動員委員會
- ★昭和十四年上半年主要內容

七月下旬號

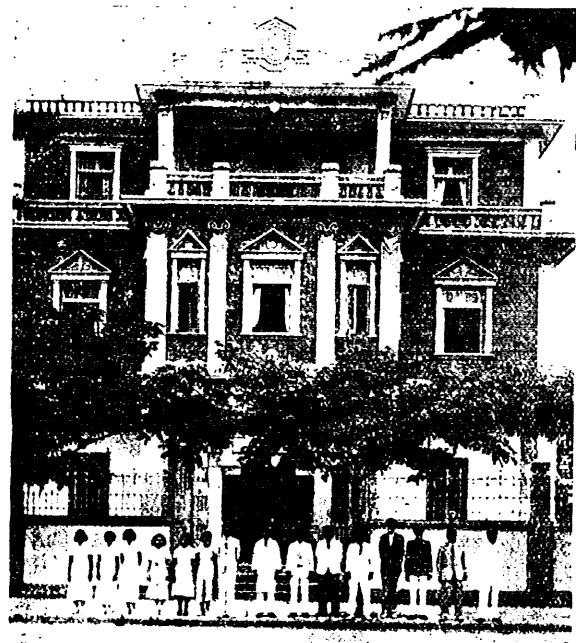
(第六十八號)



廣州日語學校



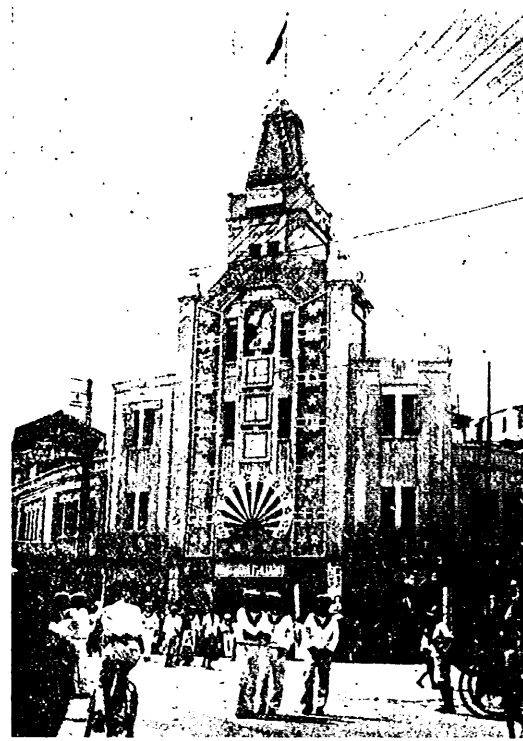
日華親善の
使命を帯びて



基隆から船で一晝夜たらず、文字通り一衣帶水にある厦門は七月一日厦門特別市政府成立して、今や南支に於ける東亞新秩序の先驅として繁榮の第一歩を踏み出した、この間日華親善の使命を帯びて昨年十月誕生した共榮會が、如何にこの役割に寄與多く重要性を加重しつつあるか、昨年十月厦門公園南路に開館された共榮會館は、會の事業たる社會教化に、社會事業に、授産工作に、映畫事業に、日華兩國人の心を堅く結んで行く爲の圓滑な社交場となつて益々會の事業に拍車をかける機關となつてゐるのである。

かくして支那の歴史に日本民族が織込んで行くのだ。東亞人の東亞たるの如何は實に東亞人の運命にかゝつてゐる。共榮會の輝しき前途は多彩であると同時に使命は又大きい。臺灣と厦門との連絡緊密なる上に共榮會館の存在は今後益々その光輝ある使命を背負つてゐるのである。

(上)
厦門特別市政府と其榮會
が固く手を握つて、同地唯
一の映画館「鷺江戲院」
に文化的映画事業に多大の
貢献を齎してゐる。



(下)
和平の光り輝く廣東市街
を望んで、河からの微風に
娘の心は樂し。——珠江
にかゝる海珠橋にて——



七月十一日 (火)

○英露を串ぶ臺北市華新公園で嚴修
▽公私生活刷新、閣議に附議決定
▽全國經濟部長會議開會さる
▽汪氏の聲明に對し、王・梁兩政府首腦滿腔の發意を表明す

七月十二日 (水)

▽軍事保護院設置さる ○ガソリン

旬間日誌

タイヤ配給統制による臺北市營バスの配車半減
▽軍事同盟締結機運濃化
伊西兩國の互頭歴史的會談を行ふ(スペイン、サラウス)

七月十三日 (木)

○嘉義高女生徒臨海教授中十三名激浪の犠牲となる
▽中等學校刷新案大綱、教育審議委員會で決定
▽英政

府海空大演習に豫備兵二萬二千名を召集

七月十四日 (金)

○總督府評議會員懇談會開催さる
▽反英東京市民大會行はる
▽各國領事に三港封鎖を通告す(泉州・銅山・詔安)
○水禍の爲縦貫線一部運行不通

七月十五日 (土)

▽第一次日英會談行はる ○臺灣神社並に護國神社御造營奉養會發起人會催さる
○臺北州簡閱點呼實施さる
▽海南島新政權増進臨時政府誕生、▽汕尾(廣東省)興化(福建省)の閉塞を第三國側に通告を發す
○飛行機で前線勇士に生鮮を送る(臺北州文山郡愛蘭分會)
▽陸軍の新制度「少年戰車兵」決定發表

七月十六日 (日)

○航空夏季大學開く(臺北)

七月十七日 (月)

○樺原神社に奉獻する御穀の苗代播種式(海軍臺北市聯合分會で嚴に執行)
▽日本特輯號「ベルリン・ローマ」東京、第三號發賣さる
▽獨逸大使館員を招き市長親善の座談會(東京市)
▽海南島臨時政府典禮大會、支那並に海外華僑に宣言文を通告
▽京漢線淮河鐵橋完成始通式舉行
▽汕頭の水道通水式

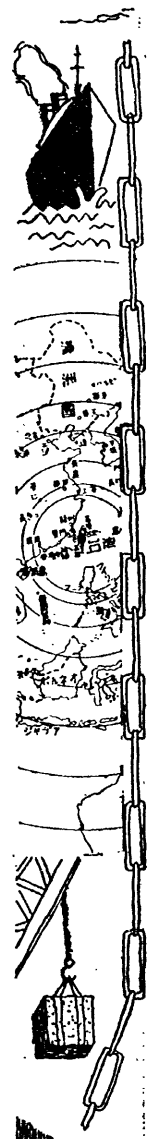
七月十八日 (火)

○全島の代表が參加、排英華僑大會開かる ○全島優良健康兒童の表彰式舉行(臺北市)
▽三都澳・羅源・沙埕に閉塞作戦行動開始各國に通告

七月十九日 (水)

▽日英第三次會談行はる

外國は印▲ 内國は印△ 内島は印○



東亞經濟ブロックと臺灣の將來

總督官房外務部

——本稿は千葉外務部長の小公學校教師に對しての放送内容である——

之から東亞經濟ブロックと臺灣の將來と云ふ御話を致し度いと存じますが、先づブロック經濟なるものは如何にして發達して來たかと云ふことから御話を進めたいと存じます。

御承知の通り世界大戰前の世界の經濟機構は通商の自由の基礎の上に立脚し假令當時自由貿易、保護貿易の兩論が戦はれてをつたにせよ、良質廉價の商品は國境を超越して流動消費せらるると云ふ保障がありました。爲に、國家の領土の廣狹、資源の貧富も今日程國家の存立に甚だしき影響を與へず、且農業國と工業國との分業が自然に出來てゐた爲、當時の世界には一つの秩序があり、從つて繁榮があつたのであります。

然るに世界大戰後は戰爭參加國及其他の國の經濟機構の變化、即ち歐洲以外に於ける農産物の大量生産方

法の整備、世界各國の食料及軍需資材の自給傾向、日米の工業的金融的勃興等の事情で舊來の秩序は全く破壊され、經濟的ナショナリズムを誘致するに至り、茲に於てブロック經濟の萌芽が現はれたのであります。

然し乍ら當時一般に如斯恐ろしき變化を豫想するもの少く、各國爲政家殊に英佛の政治家はヴェルサイユ體勢の下に、舊時の經濟機構即ち通商自由を基調とする金本位制度や、最惠國約款の恢復を計ることに努力して、一九二七年頃には歐洲も爾余の諸國も、曲りなりに政治上及經濟上の安定を見、舊來の秩序は再び恢復せられたかの觀を呈したのであります。

然しながら一九二九年のアメリカに起つた大恐慌後は、丁度潛在してゐた病氣が一時に發した様に世界の面貌は一變して、無理に恢復した通商自由は跡かたもなく世界大戰前には夢想もしなかつた極端な保護政策が次々と施行されて、ブロック經濟は漸く其の全貌を現はして來たのであります。

さて如斯にして出來上りましたブロックは、英帝國ブロック、佛帝國ブロック、ソヴィエトブロック等でありましたが、其の特徴は單に恐慌を乗り切らうと云ふ必要から出て、新進國の貿易を阻止しようとする全く保守的な、防禦的な消極的な經濟ブロックであつたのであります。

通商の自由は前述の様に、大戰前の經濟秩序維持に役立つものでありますが、我國の如きも通商自由の名に依つて、安政條約に依る低率の關稅を据置かるるといふ惡條件の下に産業の發達を阻害されながらも、尙且通商立國を旗じるしとして營々と努力を続け、世界大戰後漸く新進鋭銳の産業國として鋭鋒を現はして來、良質廉價の日本品が世界市場を風靡するや、自由貿易の理論を發明し世界に強要してをりました英國其他の各國は直ちに門を鎖したのであります。

從來は東亞民族の民度の低きことを以て原料品を低廉に供給する所以であるとなし、之が搾取に依つて肥え

太ることのハを考へてゐた諸國は、日本品の進出に對してソーシャル、ダムピングなる汚名を着せるに至つた次第であります。此の事實は實に我日本の經濟力が歐洲經濟に對する從屬的地位から主動的地位に移つた證左でありまして、滿洲事變と共に實に世界の上に大きな變動を與へた譯なのであります。

さて如斯我生産品の販路を開いた結果は、從來歐洲人より民度低しと卑まれつつ尙且つ彼等の高級なる生活を支持して來た東亞の民の選ばれたる戰士として我日本はまづ日滿ブロックを完成し、更に日滿支ブロックの結成に努力しつつある次第なのであります。

砂糖水が結晶します時にも必ず中核となる點があります様に、ブロック結成に於きましても中核となるべき國家の存在を必要とするのでありまして、英帝國に於ける英本國の如きは其の最も顯著なるものであります。我東亞ブロックに於ける中核國家は我日本であること勿論であります。

今次の聖戰も舊來の經濟ナショナルリズムの中に固つて世界の大勢たるブロック經濟結成を拒否し、却つて支那をして永く歐洲經濟に從屬する半植民地として其の搾取に甘んぜんとする蔣介石政權の迷夢を打破し、東亞民族永遠の福祉を計らんとする中核國家日本の奮闘の姿なのであります。

次に經濟ブロックの特質殊に東亞ブロックの如何に他のブロックに比して優秀なものであるかを検討したいと存じます。

英、佛等のブロックは舊來の帝國主義的自由主義の下に雖然と集結せられた植民地、即ちややもすれば本國から離れて獨立せんとする植民地を特惠關稅や割當制度に依つて締め直したものであります。

従つて地域的に散在してゐること即ちブロック經濟に必須な地理的集約性と云ふものを缺いてをります。之に反して東亞ブロックは地理的集約性を充分具備してをります事は彼のソ聯乃至米洲ブロックにもまけない

のであります。

又先程申ました様にブロックの結成は必ず中核的の國家の存在を必要とするのであります。其の國家は指導的政治勢力をブロック内に於て持つてをる必要は申す迄ありませんが、經濟上ブロック内の物産の需給の中心でなければなりません。

日本が結成の途上にある東亞ブロック内に占めてゐる現在の地位を、單に貿易の見地のみから見ましても輸入共に六〇パーセント以上に上つてをり、完成した場合の中核性が見事さを今から豫見せられます。之に反し英本國の如き佛國の如き其の率は甚だ低いものであります。

而してブロック結成後に於きましては全ての計畫はブロック内諸國の協議に依つてすめらるるのであります。が、ブロック經濟の特徵は實にこの計畫性であります。英佛米のブロックは其の領土内に相競争する同一産業を多數に包含してをりますこと、例へば英ブロックの濠洲、南阿及ニュージールランドの羊毛の如きでありまして、其のブロック内に於ける相克關係を緩和する爲めに與ふる計畫性は單に特惠關稅の稅率に依るだけではありませんし、又佛ブロックに於ては本國の小麥と植民地の小麥の相克を僅かに關稅割當制度と云ふ方法で緩和してゐるにすぎません。

之に反して東亞ブロック殊に日滿支の間には自然に分業が行はれてゐるのみならず事變に伴ふ經濟機構強化に伴ひ、日滿はもとより支那に於てさへ多分に計畫性を帯びて來たこと、獨伊のブロックと同じくブロック完成に際しては美事な統制を見る事となるべく、此の點も亦甚だ心強いことであります。

次にブロックの自給自足性の問題であります。成程ブロック經濟は其の出發點に於て軍需品と食料の自給と云ふ目的を有してゐたのでありますから、軍需資材及食料の自給は各ブロック共に充分心をしてゐる所であり

六
ますが、此の點に於きまして地理的集約性即ち戰時事變に運輸の途中に於ける安全性の特に重要なことを御留意願ひ度いと存じます。

なほ軍需資材に付ては此處に申述べべき筋合ではありませんが、食料の自給自足に至つては東亞ブロック程恵まれたるものではありません。歐洲に於ける大戰時の食料不足を知つてゐるものは聖戰既に二年にして而も我々の食事の豊富さに感謝しないものではありません。彼の獨逸のブロックの如きも此の點現在大きな缺陷があり之が補顧に異常な努力を拂つてをり、又英本國の如きは廣大なる衛星的地域の存在にもかゝらず開戦後數週にして食料の不足を感ずると云ふ弱點を有する事は周知の事實であります。

しかし乍ら自給自足と申しまして、軍需資材の如く如何なる犠牲を拂つても自給自足をなすべきものは別とし、絶對的の自給自足は出来るものではありません。従つてブロックとの間には必然的に貿易が起るのであります。我東亞ブロックは最もよくこのインターブロック貿易を行はんとするものでありまして、其の最もよき實例は昨年七月五日日滿兩國を一體とし伊太利と締結した貿易協定でありまして、我ブロックの強大な計畫性を利用したインター、ブロック貿易の好適の例であり、我ブロックの開放的な證左であります。將來の貿易は右の如く結局高度の求償即ち物物交換に近い形式を探るものと思はれますが、英米佛ソ等のブロックは前述の通り排他的防禦的消極的でありまして、新進の我ブロックの計畫的開放性に對して永きに涉りハンディキャップを受けることとありませう。

しかし乍らかく優秀なる我ブロックに於ける大きな弱點は支那に於ける英佛等の租界の存在でありまして、かゝる特殊の地位にある領域が存在する爲めにブロック独自の計畫經濟の運行を阻げられると云ふこととあります。

此の事實は何も東亞に於ける租界の存在のみに限つたものでなく、例へばアルヘシラス條約に依つてしばられてゐたモロッコの關稅が如何にフランス、ブロック全體の運行を害してをり、之が爲めに佛が色々な術策を弄して其の縛絆を脱せんと試みた所からでも明に知ることを得る點であります。

蔣介石は租界を有して自己の國を半植民地となしてをかんとしてゐる國の援助を受けて東亞ブロックの建設に反抗してゐます。誠に残念な事でありまして、覺醒した新支那の考慮すべきブロック結成上の第一の點は實に之等英佛等の租界の問題でありますし、又英佛が何故に蔣介石を援けるかと云ふこともこの租界を存続せしめ永く支那を搾取せんとしてゐるからであります。

之、租界問題が東亞ブロック結成の痛である所以であります。

尤も此處に注意すべきは米國の態度でありまして米國は漸く米洲ブロックの中に孤立せんとする傾向顯著となりつつある點でありまして、現事變にあつては滿洲事變の時に比し甚だ冷靜な態度を持してゐる所以であらうと存じます。前にも述べました通り東亞ブロックはインターブロック貿易を盛んにやり殊に太平洋の對岸である米洲ブロックとは最も緊密濃厚なる經濟關係が成立するのではないかと存じてゐます。

さて右の如く優秀なる我東亞ブロックの南に位する我臺灣島の地位は、地理的又氣象學的にブロック内の各方面に熱帶産品を自ら供給するのみならず、實に廣大なる南支南洋の熱帶産品の配給計畫をなし且各方面に對して優秀なる技術及指導的技術者を育成し供給する一大使命を有してをります。

此處に於て特に強調して置きたき點は、ブロック經濟なるものは之を構成する國家群又は地域の間に、一樣に特別な政治上の緊密關係を必ずしも必要としない點でありまして、現在日滿支ブロック間には日滿の最も濃厚緊密なる關係を示し、皇軍占據の地方は之に次ぐと云ふ風に緊密さに程度を認め得る點であります。此の點

は英帝國ブロックに於けるクラウン、コロニーと自治領との關係、進んではアルゼンチンと英帝國ブロックとの關係に於て明に見得る所と存じます。

如斯にして單に通商條約的關係を有するのみで特別な政治關係なき地と雖も、經濟上の必然的依存關係が成立してゐる地方の存在する場合には、之が主たるブロック諸國の外郭を構成して準ブロック員とでも云ふものを構成し得るのであります。

即ち臺灣と南洋諸國との間にはかかる特性なブロック經濟上興味ある一現象が成立する運命にあるのであります。臺灣は將來南洋諸島、海南島や廣東デルタ地方等と一體をなして、我東亞の諸地方と現在既に切つても切れぬ經濟上の緊密な關係にあるフィリッピンや蘭印の産業を指導して、東亞ブロックの生活を益々豊富多採のものとする重大使命を持つてをり其の前途や正に洋々たるものあり、彼の臺灣は南進の據點であると云ふ語は實に如斯深き意味を包蔵してゐるのであります。

臺灣六百萬の住民は實に如斯重大且光輝ある使命を負擔してゐるのであります。小公學校の先生方は自身かゝる使命を遂行せらるる立派な有資格者でありますと共に其の訓育せらるる兒童は皆東亞經濟ブロック建設の勇士となるのであります。如斯皇威正に八紘に輝く時に生れかゝる名譽ある地に居ります我々は共に一層の奮勵努力をなさねばならぬと存じます。



臺灣の國立公園

内務局 土木課

今や時局は愈々長期建設の新段階に入り人的資源の涵養が刻下の急務とせらるゝに伴ひ、國民體位向上、健康増進の強調せらるゝ時、自然の大風景を以て國民の氣宇を雄大にし、身體を強健ならしめんとする國立公園は人的資源培養上最も大なる規模と高き理想を有する天與の國民身心鍛鍊道場と言ふべく、之が利用促進は現下の喫緊事である。茲に本島三國立公園の概要を述べ之が利用に資せんとする所以である。

十八世紀の昔既に西歐人に依つて「麗はしの島」の名を冠せられ、風光に恵まれた地として、世界人に親しく呼ばなされてゐた臺灣に、昭和十二年十二月二十七日を以て本邦植民地に先んじて、大屯・次高タロコ・新高阿里山の三國立公園が指定せられ、其の特異な大景觀が我國の

公園系統に輝かしい光彩を添へるに至つたことは、たゞに臺灣觀光の上からばかりでなく、我が國運發揚の上からも洵に歡ばしいことである。

始政以來四十有餘年の歲月を閲した本島の治績は正に驚嘆そのもので、國防の見地から或は産業の立場から、南方の鎖鑰として其の重要性を世界に認識せられてゐるが、今や誕生せる三國立公園は何れも内地國立公園に見られぬ特異な景觀を持つてゐるが、夫々の間に又異つた特色があつて、變化の妙を表現してゐる。次高タロコ、新高阿里山の山岳の大觀は共通してゐるが、次高タロコは凄壯なるタロコ峽と幽邃なる大甲溪の峽谷美を誇り、新高阿里山は巒峰新高山と檜、紅檜の千古の森林美とを以て天下に呼びかけて居る。

又大屯は本島唯一の火山であつて、秀麗な山容となごやかな温泉郷とを特色としてゐる。まことに山岳雄渾の勝、溪谷天削の景を以て島の全土を鏤められてゐる観がある。

次にこれら三國立公園を公團別に概観しよう。

大屯國立公園

本島の北端に容姿秀麗な山々の一帯が見られるが、これは大屯火山窟と稱せられる火山群であつて、大小十數座の休火山を包含してゐる。この火山窟はその容姿が秀麗であるばかりではなく、北は眼下に南支那海の茫漠たる波濤を望み、南は淡水河緩かに流るゝ臺北盆地を隔て、遠く中央山脈を一望し得る景勝の地を占め、加ふるに火山活動の名残たる爆裂火口、熔岩臺地、硫氣孔等各種の火山現象は宛然火山地帯の模様の如き觀を呈し、幾多の貴重な學術的資料を展示してゐるばかりでなく、豊富な温泉が諸所に湧出して温泉郷を現出してゐる。

大屯國立公園はこの大屯山窟を中心として設定された

一〇

ものであつて島都臺北の北方約十杆の地點に當り、面積は八、二六五ヘクタール、我國國立公園中最小ではあるが、かくの如く秀麗な温泉郷とを擁し、人口三十萬の島都を控へ交通の利便と利用施設の整備とによつて、大衆に親炙し、キャンプにハイクに長期建設に對應すべき體位向上の爲めの身心鍛錬道場としても、最も好適な國立公園である。其の區域は大屯山を中心とする圍地と、淡水河を隔てゝ西方に屹立する觀音山を中心とする圍地とから成り、前者には大屯山、面天山、紗帽山等の山々が重疊して、臺北平野の涯に秀麗な姿を見せ、後者の觀音山は大屯山窟の良き展望臺をなしてゐる。

本山窟中の盟主とも稱すべき大屯山は、標高一、〇九〇米あり、七星、小觀音と共に三山鼎立の形で、竹子湖盆地を圍んでゐる。竹子湖は標高六六〇米、臺北平野を俯瞰し、次高山、南湖大山等を望み景勝の地である。大屯山には此處から大屯平と呼ばれる小觀音山との鞍部に出て、其處から登る。この鞍部は標高八〇〇米、草山から竹子湖を経て自動車道路が開鑿されてゐる。西北一杆榮

公坑山にかけて草なだらかな高原で、四季色とりどりの花が咲き亂れ、キャンプの好適地で、此處に最近臺灣國立公園協會と大屯國立公園協會とに依つて、瀟灑な「山の家」が建設され、キャンプ場のセントラル・ロッヂとして利用されてゐる。こゝから磐岩臺を登つて山頂に達する。草山から約二里十町、徒歩で約三時間を要する。

紗帽山（六四三米）は典型的なトロイデ型火山で、その優美な山貌は、極めて親しみ深い感じがする。全山相思樹に蔽はれ、その間に楓が交つて、其の紅葉は翠緑の間に色映えて、錦繡の美しさである。山腹を縫うて麓から約二十町登れば山頂に達することが出来る。

大屯山の寄生的火山に榮公坑山（八三二米）がある。頂上には奇岩重疊、その間に躑躅や石楠が美しい花を開く。

臺北平野から見ると最も左に馬鞍狀に見えるのは、面天山である。（九七七米）この山と大屯山西南峰との間の臺地は所謂面天坪で、北投庄民に依つて建てられた「皇太子殿下行啓碑」がある。この臺地は湧水あり、恰

好のキャンプ地である。面天山の西方は裾野が廣く發達し、その涯に淡水ゴルフ場がある。國立公園の區域外であるが、大海を前にし南方に淡水河を隔てゝ觀音山の秀峰を控へ、後に大屯火山窟の諸峰を負ひ、稀に見る火山裾野の美觀である。洋々たる淡水河の河口に峙立つ觀音山の山容は又極めて印象的な眺めである。山腹に凌雲禪寺の名刹がある。山麓まで臺北から十杆、バスの便があり、頂上まで約一時間半で登ることが出来る。

以上述べた様に大屯火山窟の山々は、いづれも高山らしい雄峻の趣は乏しいが、故郷の山のやうにしみじみとした親しみ深い景趣がある。

これらの火山にはぐくまれた温泉には北投、草山、頂北投等がある。北投温泉は七星山の西南麓にあり、四周常緑の山間に溪流を配した理想的な温泉郷である。臺北驛から淡水線の汽車に乗れば、約二十五分で新北投驛に達する外、臺北、新北投を結ぶ鋪裝道路があり、三十分のドライブで着くことが出来る。公共浴場の外、旅館、料亭等も二十數軒あり、四時浴客で賑つてゐる。

一一

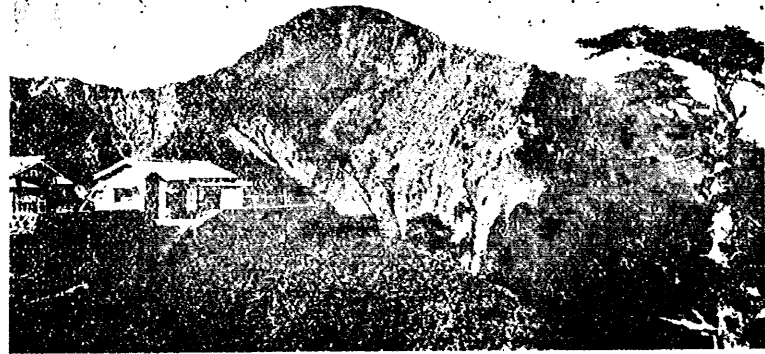
草山温泉は臺北、北投間道路を士林で分れ、鋪装道路を約十一軒、北に七星山、西に紗帽山を控へた幽邃な臺地上にある。此處から更に自動車道路を約八軒下れば、新北投驛に達し、新北投、草山、士林と一つの循環道路が出来て居り、この間バスが運行してゐる。このバスに依れば臺北から約四十分で草山に達する。草山、北投道路の中間には眞北投温泉があり、旅館が一軒ある。秀麗な山槽に配するにかなやかな温泉あり、而も臺北から日歸りのハイキングに適する好條件は、何といつても本國立公園の大きな魅力である。

次高タロコ國立公園

次高タロコ國立公園は臺北州、新竹州、臺中州、花蓮港廳に跨り、面積二七二、五九〇ヘクタールで、我國隨一の大面積を擁した國立公園であつて、區域内は殆ど全部が蕃地に屬する國有地から成つてゐる。區域内の中央と西方とは南北に連亘する二筋の三千米級の山脈がある。中央に連るものは南湖大山、中央尖山、畢祿山、合歡山、

二
蕃萊主山、能高山等西方に連るものは大霸尖山、次高山、大雪山等で、或るものは巍巍雄渾な男性的山貌を示し、或るものは秀麗優美な女性的山容を呈し、本公園の特色ある水成岩高山風景を示現してゐる。この高山地帯から流れ出てゐる河川としては、東にタツキリ溪、木瓜溪、西に大甲溪、北港溪、眉溪、濁水溪等があり、何れも幽深な峡谷を形成してゐるが、就中タツキリ溪の迫力ある大峡谷や、次高嶺躍る大甲溪の幽邃な景観は、我國峡谷中の偉觀として誇るべきものである。又東海岸の臨海道路の咆嘯する怒濤を睥睨して屹立する斷崖の豪壯な眺めは、他に匹敵を見ない處であらう。更に區域内の各所に展開される蕃社聚落の風景は山の旅人にとつて言ひ知れぬなごやかな氣分を與へてくれる。

本公園の主幹路線は東西を結ぶものとしては、花蓮港方面からタツキリ溪に沿つて登り、合歡山の肩を越えて霧社に出る合歡越と、木瓜溪に沿つて蕃萊主山峯と能高山の鞍部に上り、霧社に通ずる能高越等があり、いづれも中央山脈の豁達な展望や、豪壯な大峡谷を楽しませる



合歡山と合歡山駐在所

興味深い道路である。南北を縦に結ぶものとしては、羅東、宜蘭方面から南湖大山、桃山間のビヤナン鞍部を越えて霧社に至るビヤナン越があり、尙この途中タボク附近から西方に大甲溪に沿うて、明治温泉に出る路線もあつて、之等が本公園交通の主要路線であり、探勝の主要コースである。

次にこれらのコースを讀者と共に辿つて見よう。

合歡越 今假に花蓮港側からこのコースに入るとすれば、臺北を朝の汽車で發つて、宜蘭線の終點たる蘇澳に着くのが午後一時頃、此處で花蓮港行のバスに乗り換へ、夕方花蓮港へ着く。蘇澳、花蓮港間は蜿蜒三十里、中央山脈の東の肩が海に迫る所、千米に近い大斷崖の崩れを抉つて開鑿された臨海道路であつて、太平洋の波濤が、大理石の巨巖を洗ふ雄渾な風光は、これから探らうとするタロコ峽風景の妙なる前奏曲とも言ふべきである。

タロコ峽は花蓮港の手前にその峽口を開いてゐるが、東臺灣の新興都市花蓮港の姿を見るのも無意義ではなからう。花蓮港を朝のバスで發つて峽口まで六里餘、此處は南湖大山と合歡山とに水源を發して約十二里、世界無比の大キャニオンを形成し、砂金を潜め魚を遊ばせて流れるタツキリ溪が太平洋に注ぐ所。掌を擴げたやうに幾

つもの瀬が分れ、デルタを作り急峻な兩岸が迫つて、大風景への關門を固めてゐる。峽中最初の名所タロコ茶屋へ渡す仙霞橋は長さ三三〇尺、高さ一五〇尺、幅僅かに三尺の鐵線吊橋で、翠綠の間に懸かれる虹の如き美觀である。スリルを味はひつゝ橋を渡り、タロコ茶屋で小憩し、溪畔を辿つて、入口から約三里バタカン駐在所へ出るとこゝから上流が所謂大斷崖で、直立五千尺の大理石の胸腹に鑿たれた一條の危道を進めば、脚下二千五百尺の溪谷に青黒い溪流の流れるを見、仰げば雲を摩する奇巖が屹立して居つて眞に壓倒的地貌である。此處から約一里タツキリ溪とラウシ溪の合流點たる合流部落がある。和かな高砂族の生活景觀を見、四周一萬尺の雄峯と鬱然たる峽谷とを眺めつゝ尙行くこと一里、峽中の要衝で唯一の内地人聚落たるタビトに出る。舊タロコ支廳のあつた所。こゝのタビト俱樂部に一泊する。附近に天然の湧泉深き温泉がある。タビトの先の驚橋を渡ると萩坂にさしかゐる。坂の頂上から見る蕃菜主山の豪宕な山容はすばらしい。此處からは道もよし、展望もひらけ、



(近附流合) 峽コロタ

の道路は、身一萬尺の高所に在るを忘れさせる。合歡山宿泊所に一泊して、翌朝合歡山に登ることしよう。合歡山はなだらかな曲線をもつた麗治たる風貌の山嶺である。山谷の秀麗なこと、山頂の展望の壯大なこと共に島

内に其の比を見ない。山上に立てば次高、中央尖山、南湖大山等臺灣の背脊をなす連嶺を指呼の裡に映する大觀は、まことに山岳美の豪華版である。合歡山から霧社までは約七里、立鷹の森に憩ひ、見晴の牧場に草を食む馬を眺めつゝ下つて行く。霧社は合歡越、能高越、ビヤナン越等の路線の起點に當る山の港とも言ふべき要衝である。此處で合歡越の旅を終り、自動車で平地に下る。能高越 霧社から木瓜溪に沿つて、その峽谷美を探りながら、花蓮港方面に出るコースである。木瓜溪はタロコ峽の南にあつて、これと略並行する溪谷であつて、タロコ大山や蕃菜主山に源を發してゐる。合歡越に見るタロコ峽風景が樹木少く突兀たる筋骨を露出した男性的なダイナミックな感じであるのに比して、木瓜溪は鮮麗な翠綠の衣を身にまとい、秀明乙女の如く、兩者妙味ある個性のコントラストを見せてゐる。このコース中の壓巻は天長斷崖であらう。その突角の展望臺に立つて、遙かに南西を望めば、能高、蕃菜の峻峯を始め、白石山、安東軍山等一萬尺餘の秀嶺が雲表に起伏して眞に印

象的な美しさである。このコースは霧社を發つて尾の上、東能高、坂邊に泊り、その翌日は花蓮港に出ることが出来る。

ビヤナン越と大甲溪沿 大甲溪々谷はタロコ峽と共に、次高タロコ國立公園に於ける溪谷美を代表するもので、其の規模に於てはタロコ峽に一籌を輸するが、其の景觀の美に於て優に之を凌駕する未だ世に知られざる仙境である。大甲溪の玄關とも云ふべき明治温泉は、臺中州豊原から森林鐵道でクラスに達し、尙一里餘の道を通れば溪畔に湧出する硫黃泉で、清流に臨み翠嶺を負ふ閑寂境である。此處から溪に沿つて開鑿された道路を進めば、明治温泉、佳陽間十里、仰げば萬尺の峯、俯すれば清冽の溪、幽邃無比の大風景であるが、更にその上流志良節、有勝よりビヤナン鞍部に至る源頭附近の美觀は上高地にも比すべく、櫛林の間を潺湲として流れるせらぎには、次高嶺が銀嶺を閃かしシカヤウ、佳陽等の蕃社の和かな聚落は旅情を慰むるに十分であらう。宿泊地は明治温泉、遠見、平岩山。平岩山からはビヤナン鞍部、

シキクン等に泊つて羅東に出るか、松嶺の美しい松林を越え、マレツバで一泊して霧社に出るのである。霧社、羅東間の道路が所謂ビヤナン越である。

新高阿里山國立公園

我國の最高峰新高山を中心とした新高阿里山國立公園は、臺中州、臺南州、高雄州、花蓮港廳及び臺東廳に互る廣袤一八五、九八〇ヘクタールで、之亦大部分蕃地に屬する國有地から成つてゐる。その中心は言ふまでもなく天際に聳ゆる新高山であるが、其の西方にこの山の前山とも稱すべき阿里山一帯があり、尙新高山の東方には長く連亘する中央山脈のマボラス山、大水窟山、雲峰、ハインサザン山、關山等の連嶺が搖曳する白雲の裳裾をつけて、雄偉な風貌を表し、これらを源とする河川も亦水成岩山岳地帯の特色ある幽谷を造つて、山谷水態共に豪壯雄勁である。而も地域内には阿里山の紅檜、檜の巨林をはじめ、諸所に森林があつて景趣を添へてゐる。

本公園の主幹路線は嘉義から阿里山の新高登山口迄の

間には、阿里山森林鐵道が通じてゐて、運材の傍登山鐵道として利用されてゐるが、登山口より奥は徒歩による外なく、道は新高主山を極めて八通關に出で、東埔溫泉に下り、水裡坑に至る新高阿里山越や、これを逆に東埔溫泉から八通關に登り、更に東方花蓮港廳玉里迄ラクラク溪に沿つて通ずる八通關越があり、尙關山の北を廻つて、この國立公園の南を横斷する關山越がある。

次にこれらのコースの景観を探ることにしよう。

新高阿里山越 嘉義驛から阿里山鐵道に便乗すれば、この小さな汽車は、灰色の煙を吐き乍ら、約六時間で阿里山迄の幹線を登つてゆく。其の延長四四哩、獨立山のスパイラル線を蛇曲し、數多の橋梁を渡り、隧道を潜つて眼下數千尺の深山幽谷を突破する壯快さは何とも言へない。途中窓外の植物景觀の熱帯林に始まり、暖帯林、溫帯林と變つてゆくのも面白く、獨立山頂では霧に煙る山波を隔て、小塔山、大塔山を眺め、山間の閑靜な部落奮起湖を過ぎ、いよいよ汽車は深山の腹腹によじ登つて行く。平遮那、二萬平邊では、檜、紅檜等の千古の



半連高新の雪見た見りよ部鞍カタータ

巨木が亭々として天を摩し、其の樹間に塔山の姿が美しく浮彫りされる。神木驛前には神木と呼ばれる樹齡三千年の巨木が、神秘的な姿でそそり立つてゐる。沼の平驛で車を下りる。此處が所謂阿里山で標高二、二六〇米四季を通じて寒暖の差少く、高爽な健康地で、阿里山神社、阿里山寺、高山博物館、高山觀測所等があり、旅館も數軒ある。この一帯には數千株の吉野櫻が植ゑられてあり、早春變遷たる花の霞に包まれる。阿里山から約三杆の所に祝山がある。遊覽客は早朝旅館を出て山頂に登り雲海を眺め、崇嚴な御來迎を拜するのである。阿里山から更に汽車に乗り新高口で下車し、兒玉山の鬱蒼たる大森林を過ぎタータカ迄の坦々たる山道を、ゆくゆく展開する幽谷の調べや、草原の美しさに心躍らせつゝ二里餘にして宏潤な鹿林山の草原に出る。此處には新高山稜の連嶺を一望に收め得る絶好の展望所たる鹿林山莊があり、五十餘人が宿泊することが出来る。こゝで一泊して翌日はタータカ鞍部や西山の急坂を攀じ、新高主山に肉迫して、主山直下の新高下駐在所で一夜を過ごす。翌朝未明に出發して二時間餘で黎明の白雲を貫く一萬三千有餘尺の山頂に達し、東太平洋上より燦然たる光を放つて、おもむろに上昇する日輪を拜しては、唯莊嚴の二

宇に盡きる。日本一の高峯を極めて一氣に八通關まで下る。行程二里餘。この地は標高二、八〇〇餘米で、滑朝の吳光亮屯營の遺跡である。此處から道を左にとり、東埔温泉に着いて疲れを癒す。東埔から水裡坑までは臺車に乗り、水裡坑からは汽車で本線の二水驛に出るのである。

八通關越 東埔温泉道路と八通關と、八通關と花蓮港驛の玉里とを結んだコースが所謂八通關越である。前述の新高阿里山越のコースを逆に東埔温泉から八通關に上つて一泊。翌日此處を發つて秀姑巒山迄約一里半の間は、秀姑巒山、大水窟山、南双頭山、關山、新高東山等の峻嶒をのぞみ、深翠滴る樹間を行く快適の道である。行くこと暫く南駐在所に着く、此處は標高一萬二百尺警察官駐在所としては日本一の高所に在る。大水窟を過ぎ三十四町の急坂を駆け下りミヤサン駐在所で一泊。シンカン山が美しく空に映えてゐる。トーカー附近のラクラ

ク溪の峡谷を左に眺め、このコースの中樞地ターフンに着いて泊る。翌日ワラビ駐在所に一泊して玉里に出で八通關越の旅を終るのである。

關山越 臺東廳里隴から關山の北を廻つて、高雄州の旗山に通ずる横斷道路であるが、今の處餘り利用されてゐない。今後途中から新高山方面と連絡をつけて、利用の系統や範圍を擴げる要があらう。

以上を以て臺灣の三國立公園コースの概略を述べ得たことと思ふ。これらのコース中日歸りの出来る大屯國立公園を別にして、他は何れも臺北を起點として、六日乃至八日の日数を要し、費用は概算三十圓か三十五圓あれば足りる。

國立公園に鍛へよ！國の選び定めたる大風景地、我が國立公園こそ國民身心鍛練の最適地だ、我が臺灣が誇る國立公園はその美しき自然の如く輝かしく明快なる國民を鍛へ出すであらう。



全島華僑の排英運動

情報部

新東亞建設の妨害振りを發揮してゐる英國は正しく東亞人の公敵であり、英國を斷乎東亞の地から驅逐せよ、と騒起した排英華僑の全島大會を、七月十八日午後七時から臺北市公會堂で開催、反英熱を遺憾なく反映する會場には、全島から集つた二千餘名の華僑が詰めかけ、祖國の平和と繁榮とを攪亂する英國の老翁を曝く、各地代表婦士の熱辯に拍手を送りつゝ盛會裡に終了し大會の使命を發揚したのである。

英國は巧妙な凡ゆる手段を以て支那より經濟搾取をやり來たり、尙野心満々として中華を植民地化せんとし、その野望を達成せんとして積極的援助行動を敢てなし來つた處の我東亞の公敵である。

東亞新秩序建設に努力せる全臺灣華僑が積年の憤慨爆發し、排英を叫ぶの聲全島を蔽ふも理の當然である故本日排英大會が開催されたのであると開會の辭が述べら

れ順序次の様な演説が全島華僑代表に依つて發表された。紙面の都合に依り要旨のみを摘記する。

「英國對華之罪惡」臺北、郭尚清。最近排英大會を見るが、これは今始つた事ではなく、清朝時代阿片戰爭の當時を以て最初とする、この戰爭のため香港を割讓し、多大な賠償金をとられ、俗に云ふ奴隸條約、即ち南京條約

となつた。その他多くの迫害を吾々は英國から被つてゐると、英國の對華罪惡面を曝露した。

「傀儡之英國侵華絶對不容」臺北、吳炳輝。何故に同文同種の日支兩國が史上未曾有の大悲劇を演じつゝあるかそれは蔣政権の背後にある偽善の國英の暗躍、煽動による處大なるは世界周知の事實、故に吾人は東亞共同の敵は蔣政権よりもむしろその後押しをしつゝある英國なる事を銘記すべしと例を擧げて英國の假面を剥ぐ。

「英東東亞之敵喚醒僑胞鳴鼓而攻」臺中、駱清標。英國の援蔣行爲は亞細亞の平和を攪亂し、侵略的實利を計る逆賊的行爲である。中國を植民地化し、隸屬化せんとし彼等の權益を擴大せんとしてゐるのである。と全中國の英祖界を回收することの急務を説く。

「英國反省止排斥之」高雄、林發金。今迄國民政府が英國の侵略行爲を排除し得ず、しかも策動された結果支那事變となつたものであるから、吾々在臺華僑は東京日英會談の機會に徹底的に排英運動を起して英國自身が前非を悔ひ改める迄邁進したい。

の惡政をとつて遂に今日の事態に至らした蔣介石の背後にある英國の爲めに彼等は尙故國を焦土化せんとして同胞を苦しめてゐる。今こそこの蔣を引きつづてゐる英國の惡魔を東洋から驅逐せねばならぬ。

「排英華僑之聲」員林、許江湖。英國の狡猾なる手段を以て中華を侵略せる状態を見るに、正に白蟻が家を喰ひ喰ひてゐる以上のものがある、この爲め吾が中國は支える柱なく傾倒の危機に瀕して居る。然し幸ひにして隣邦日本の白蟻驅除によつて、この倒れんとする中國を扶け起しつゝあるのは、吾等は坐視すべきではなく、死力を盡して白蟻の退治工作に邁進し再びこの白蟻をして吾が中國を侵しむる勿れ。

「我國の禍魁」羅東、鄭克成。英國が下劣な手段を弄して日支離間を圖り、排日をそのかし、遂に今次の日支兩族の大不幸なる日支事變に至らしめ、その間漁夫の利を得んと敢々たり。幸ひにして昨今汪精衛先生の和平救國の聲明に接す英國をして援蔣政策を放棄せしめ、事變の終局に至らしめ得るならば、東亞民族にとつて不幸中

「斷乎排擊東亞之仇敵英國」北斗、柯興水。新東亞建設に不純なる第三國の干涉を排す、同胞協力して狼狽英國を排し、その魔手より自由を獲得、以て新東亞建設、日支親善たる目的の達成を期するのは今が絶好である。

「驅逐英國出極東」屏東、柯冬桂。英國が十八世紀末以來我が國に對しての侵略要求を通算すると三十一回に及び、その都度國民政府の無力の爲め、中華の咽喉部たる港澳や重要地帯を通商貿易に名を籍りて自由を獲得し或ひは租界の形式を以て占有し、或ひは税關の實權を握つて我が支那を營業不良症に陥らしめてゐる。

「打倒假仁假義的猶英」彰化、林君玉。何故英國は人をして親英大會を開催せしむる様に出来得ぬか。これはすべからく英國の非人道的罪惡の然らしむる所である。英國が若し仁義を持して中國を援助し、中國民を救ふならば蔣介石をして日本と媾和せしむるべきを、逆に蔣介石を援助してゐる老猶振りではないか。

「排除創禍東洋の英魔」宜蘭、葉培灶。故國支那四億の民を多年に亘つて塗炭の苦しみ陥れ、その上容共抗日

の幸ひである。

「東洋和平之敵猶英徹底排斥」淡水、周天發。我々亞細亞人の住む亞細亞は當然亞細亞人の亞細亞でなくてはならぬ、これを犯す吾々の敵より援助を受け死物狂ひの抗日侮日を續けてゐる蔣介石が我々民衆の敵であると共に之に援助しつゝある英、ソの魔手を斷じて排撃せねば眞の和平は望まれぬのである。

宣 言

東洋永遠ノ平和確立ニ幾多貴キ犠牲ヲ拂ヒ正義人道ノ爲敢然之ヲ遂行ニ邁進スル友邦日本帝國ノ眞意ヲ解セズ四億華民ノ仇敵蔣政権ヲ援助シ凡有術策ヲ弄シ日本帝國ニ敵對シ東亞ノ平和攪亂ヲ事トスル老猶ナル英國ノ極東侵略政策ハ斷ジテ之ヲ默過スベガラズ斷乎トシテ之ヲ排撃シ明朗東亞新秩序建設ノ實現ヲ期スベキナリ
吾等在臺華僑ハ打ツテ一丸トナリ假面ノ敵英國ヲ驅逐シ興亞鴻業ノ完成ニ協力セン事ヲ期ス
右宣言ス

中華民國廿八年七月十八日

排英華僑全島大會

決議

吾等在臺灣僑ハ正義人道ニ立脚スル日本帝國ノ聖業遂行ヲ阻害スル英國ノ極東政策一切ヲ排除シ其ノ禍根ヲ芟除セン事ヲ決ス

右決議ス

中華民國廿八年七月十八日

排英華僑全島大會

英大使ニ對スル勸告電

日支事變以來、英國ノ援蔣政策ハ東亞ヲ亂スモノニシテ、恨骨髓ニ徹スルモノアリ
時スデニ至レリ、速カニ援蔣政策ヲ放棄シ正義日本ト協力セヨ、サモナクバ東亞ヨリ撤退スベシ

排英華僑全島大會

日英東京會談激刺電 (各要路へ)

東京日英會談ノ勝敗ハ東亞ノ盛衰興廢ノ分水嶺ナリ、

三三

吾等臺灣華僑ハ興亞ノ至情ニ然エ日本帝國ノ大業成就ヲ希フガ故ニ此際徹底的ニ東亞新秩序建設ノ障害物タル英勢力ヲ東亞ヨリ一掃セラルル様最善ノ御努力ヲ願上グ

排英華僑全島大會

英當局ニ對スル決議文

去年二月コノ方北京、南京兩政權ヲ支持シ善隣日本帝國ノ東亞新秩序建設ニ協力シツ、アル吾等臺灣全華僑ハ今般ノ日英會談ノ成行ニ對シ重大關心ヲ有スルモノナリ
何故ナレバ本會談ノ成否ハカ、ツテ英國ガ援助政策ヲ放棄スルヤ否ニアリト確信スルガ故ナリ英國ニシテ飽クマデ援蔣政策ヲ繼續シ以ツテ東亞民族共同ノ使命タル興亞ノ大業ヲ敢エテ妨害セントセバ吾人ハ英國ヲ不俱戴天ノ敵ト斷ジ善隣ト相携ヘ、打ツテ一丸トナリ敢然立ツテ之ガ排除ニ死闘スルヲ誓フモノナリ

日英會談開催ヲ機ニ敢エテ吾人ノ決意ヲ表明ス

排英臺灣華僑全島大會

總督府評議會員懇談會に於ける

總督・長官の告辭及挨拶

昭和十四年七月十四日

小林臺灣總督

時宛も支那事變滿二年を迎へ内外の情勢は特に國民の緊張を要求するの秋に當り、茲に府評議會員各位の御參集を煩し時局對策に更に一層の御協力を求め、且各位の抱懷せらるる御意見を承り今後の施策に資するの機を得ましたことは本官の欣幸とする所であります。畏くも天皇陛下に於かせられましたは昨年十月三日軍人援護に關する優渥なる勅語を下し給ひ、且多額の御内帑金を御下賜あらせられ同日 皇后陛下に於かせられましたも白衣の勇士の上を思召されまして、畏くも尊き御歌を賜りました 皇恩無疆 聖旨深遠洵に恐懼感激の至に堪へ

ざる所であります。

又本年四月二十八日 皇后陛下に於かせられましたは結核の豫防並に治療に關し 御令旨を給ひ且多額の御内帑金を御下賜の御沙汰を拜しました。關係者は申す迄もなく六百萬島民に於ましても洵に有難き極でありまして御坤徳の宏大なる唯々感激の外ありません。各位と共に粉骨碎身 聖旨を奉體し 皇恩の萬一に應へ奉らんことを期する次第であります。

今次事變に對する帝國の根本方針に付きましては政府累次の聲明により瞭なる如く、其の目的とするところは東亞永遠の安定を確保すべき新秩序の建設完成にあるのであります。之肇國の大精神を顯現し世界の平和に貢獻す

二三

る所以でありまして、實に我邦に課せられたる一大使命であります。此の重大使命遂行の爲我忠勇なる皇軍は御稜威の下到る所連戦連捷を續けて居るのでありますが、此間に於ける將兵の勞苦艱難は眞に想像に餘りあるものがあるであります。我々銃後に在る者は此の尊き犠牲奉公に對し厚き感謝を致し又護國の英靈と化せられた方々に對しては衷心より哀悼の念を捧ぐると共に、各其の職分に應じて物心兩面の全力を傾倒し相共に協心戮力、其の總力を長期建設戰の遂行完成に向つて集中することが最も緊要のこと、信するのであります。之が爲には事變勃發以來非常なる御盡力を煩しましたる國民精神總動員運動を強化徹底し、時局に對する深き認識に立ち個我を没却し恣意を抑制し克く萬難に堪えて時難を克服するの氣魄を育成し、進んで國策に協力するの氣風を作興し以て國民精神の昂揚を期せねばならぬのであります。他方現下の狀態は愈々經濟統制の擴充強化を必要とするのでありまして、本府に於ても政府の方針に即應して或は國家總動員關係の法令を施行し、或は總動員體制を整備

二四

し又は本島の事情と特性に應ずる生産力の擴充、貿易の振興、物資需給の調整等各種重要方策の實施に努めつゝあるのであります。之が爲には勢ひ國民生活に相當の影響を與ふる場合も多々存すること、存じまするが、時難克服の爲には舉島一致之を忍ばねばならぬのであります。而して物價對策は之等戰時經濟對策の成否を決すべき要件を爲すものでありまして、物價の騰貴は刻下の急務たる軍需の充足、生産力の擴充に支障を來すのみならず島民生活の安定を阻害するに至るのであります。之故に政府は所謂適正物價の制定に苦心致して居るのであります。其の根本として此の際官民一致協力、一段と貯蓄を奨励し消費の節約に邁進しなければならぬと信するのであります。

續つて茲に本島産業の國家的使命を達成する目的を以て立案せられました臺灣米の移出管理事業は各位の御協力を得て第七十四回帝國議會に提案致しました處、慎重審議の結果原案通り無修正を以て協賛を得まして愈本年第二期作米より實施する運びと相成つた次第であります

本事業を通じまして帝國今後の經濟體制が本島産業に期待する所を一層圓滑に實現し得ますと共に、島民の恒久的福利の増進を圖ることと相成りましたことは邦家の爲洵に慶賀に堪えない所であります。本事業は我國の食糧政策及生産力の擴充に至大の關係を有するのであります。之が運用に關しましては努めて慎重を期し度いと存するのであります。次に本島工業化の問題に付一言致しまするに、帝國國防の確立及日滿支を一體とする自給自足經濟建設の爲工業生産力の擴充を圖らねばなりません。ことは改めて申す迄ありません。而して我臺灣は内に工業發展の諸條件を具有するのみならず南洋に近接するの地理的條件に恵まれ、殊に南支に於ける戰果の進捗を見たる今日に於ては、南方經濟の中心地として急速に工業化の促進を期するの必要を痛感致す次第であります。最後に南方問題でありますが、御承知の通り昨年五月廈門島の占據以來廣東、海南島又近くは汕頭と南支の要衝は相踵いで我軍の手中に歸し、之等の占據地域内に於ては諸般の建設工作は著々として其の效を收め、支那民衆も漸次安居樂業を謳歌して各地方共に新秩序建設の

機運愈熾烈なるを見ますことは定に意を強うするに足るのであります。此の間に處し本府としては其の使命に鑑み所在軍部及興亞院連絡部の要求に應じ政治、經濟、文化の各部門に涉り人的及物的に可能なる限りの協力を致し南支工作の進展に寄與しつゝあるのであります。一般民間に於ても之と對應して本府の施策に協力せられ又進んで南支各地域に進出を試み健實なる發展の基礎を築きつゝある者も尠くないのであります。惟ふに本島は多年南方進展の基地を以て任じ來つたのでありまして、今や曠古の大業に際會し國家の總力を擧げて東亞新秩序の建設に邁進すべきの秋、本島官民は須く其の傳統的の重責を想起して協力一致其の特殊の地位を活用して南支の新建設に力を致すと共に南方發展の先驅たることに努めねばならぬのであります。

以上は現下の時局に對處すべき本官の所信の一端であります。之が實現には有力なる各位の御協力に俟つべきもの多々存するのであります。興亞聖業の達成の爲何卒格段の御努力を切望して已まない次第であります。

森岡總務長官

只今は總督閣下より時局に關し種々御話がありました
が、私は之を敷衍して申述べ各項の事項に付特に各位の
御協力を煩はしたいと思ひます。

一、軍事援護 今次事變發生以來本島に於ける軍事援護
事業は官民の協力に依り舉島一致して概ね良好なる實績
を挙げつゝあることは御同慶に堪へざる所でありましたが
時局の推移と共に本事業の前途は尙遠なるを想はしむ
るものがあるであります。殊に最近の情勢に鑑み軍事
援護團體の強化擴充、軍人軍屬及徵備員の遺族家族に對
する精神的援護の強化、傷病軍人に對する職業輔導等の
援護の恒久化を主眼とする各般の對策は、今後の施設計
畫に俟つべきものが甚だ尠くないのでありまして目下慎
重對策を練り努力致して居るのであります。此の中軍事
援護團體の強化擴充に付ましては先刻總督閣下の御話中

二六

にもありましたる如く昨年十月三日畏くも 天皇陛下よ
り御下賜あらせられました恩賜金を基本と致しまして政
府に於きましては同年十一月強力なる軍事援護團體たる
恩賜財團軍人援護會を設立すると共に引續き各道府縣を
して之が支部を設置せしめたのであります。本財團設立
の趣旨は申上る迄もなく 聖旨を奉戴し一般國民の協力
を得て其の基礎を愈鞏固ならしめ我國に於ける軍人援護
の中央團體として各種の援護事業を行ひ、政府の施設と
相俟ちまして銃後援護の完壁を期するに在るのでありま
すから、本府に於きましては之と呼應致しまして同會
本部並に州廳下に各支部を設立して之が保護助成に遺
憾なからしむべく目下設立準備中であります。各位に於
かれては右趣旨を諒せられ本財團將來の發達に關し御援
助を期待申上ると共に尙當面の軍人援護事業に對し此の
上共充分なる御協力を御願する次第であります。

一、國民防空 本島に於ける國民防空は昭和十二年八月
戰時體制轉移と共に國民防衛實施を下令せられ爾來防空
實施中にあるのでありますが、昭和十二年十月防空法施

行に伴ひ之に要する行政機構の整備擴充を圖り他面各種
施設資材の整備と共に訓練の徹底に努める等萬全を期し
て居る次第であります。然るに今事變に於ては我が精銳
なる空軍に依つて完全に大陸の制空權を獲得し現在空襲
の虞は乏しいのでありますが、援蔣第三國の動向を注視
し又複雑なる國際情勢に思を致すとき、更に大なる國際
的轉機に際會することも豫想し得るのでありまして、將
來如何なる事態に際會するとも本島防衛の完壁を期し得
る様、人的物的兩方面に互る防空の徹底に格段の努力を
效さなければならぬのであります。今後一層各位の御
理解と御協力を煩はたいと存するのであります。

一、國民精神總動員 本府に於ては夙に國民精神總動員
本部を設置し各地方廳に支部、郡市街庄に夫々支會分會
を設置せしめて本運動の中軸と爲し、中央と地方との緊
密なる連絡の下に總ゆる機關の協力に依り眞に官民總掛
りを以てする國民運動の全面的展開を期したのでありま
すが、爾來當局に對する各位の絶大なる御盡力に依りま
して島民各階層の自覺活動を促し、銃後の護憲堅く此の

間現れましたる島民の赤誠は眞に目醒しいものがあり、
本島統治の根幹をなす同化方策の上にも劃期的進展を齎
しつゝあるのであります。然しながら今後の重大なる新
局面に即應し普く全島民をして國家總動員體制の中に溶
融せしむるに遺憾なきを期するには、國民精神總動員運
動を一層強化し、眞に物心一如の實踐運動に徹底を期す
ることが刻下最も緊要の事と存するのであります。更め
て申す迄もなく本運動は日本精神の發揚を根基として時
局認識の確立、生活の刷新、國民的訓練の徹底、銃後後
援の強化持續、戰時財政經濟政策への協力を以て之が大
綱と爲し、中央地方を通じて常に一貫せる指導精神の下
に一般島民に對し國民道德の實踐を嚮導すると共に、現
下國力の劃期的増進に關する國策に順應奉仕せしむるこ
とを趣旨とするのであります。各位に於かれては本運動
が事變對處の國民實踐運動たるに鑑み今後一段の御協力
を切望致す次第であります。

一、物資動員 我國が戰勝目的を達成して東亞の新秩序
を確立し第三國に依存することなくして國防の完壁を期

二七

二八

するが爲には、唯今總督閣下の御話の通り我國の戦時經濟を之に則せしめなければなりません。現在に於ける我國民經濟運営の樞軸を爲す昭和十四年度物資動員計畫は此の目的に應ぜんとするものでありまして、先づ軍需を充足するの點は昨年と同様であります。本年は一歩進めて輸出振興の爲に其の原材料を潤澤ならしめ、生産力擴充に必要な資材を確保し、滿支の復興及其の資源の開發の爲に資材の供給額を定むる等、著々具體的に計畫が進められて居ることが本年度物資動員計畫の一大特色とする所であります。従て官廳需要や一般の民需が或程度の削減を受けましたことは已むを得ない所でありまして、之が爲國民生活上多少の窮屈はあることと存じますが、戦線の將兵の艱難辛苦を思ひますれば國家の爲國民として堪へねばならぬ當然の御奉公と申さねばなりません。されば輸入資材を極力制限し國內製品に付ては一層消費の節約を計ると共に、なるべく代用品を使用し更に屑鐵其の他廢品回收の徹底を期し一面輸出の振興を計り、以て物資動員計畫設定の目的達成に協力せられんことを希望する次第であります。

二八

とを希望する次第であります。尙物資動員計畫に關聯する重要事項に付以下順次申述べたいと存じます。

第一に生産力擴充計畫に付て申上ますと、我國の重要な國防産業及基礎産業に付昭和十三年度を第一年とし昭和十六年度に至る四箇年の生産力擴充計畫を樹て、滿洲國産業五箇年計畫、北支開發四箇年計畫と照應して日滿支を一體とする自給自足の經濟確立に邁進して居るのであります。本年度物資動員計畫に於ては生産力擴充に必要な資材を優先配給するの他更に資金、勞力、運輸に付ても計畫を進め、以て年度豫定額の實績を擧ぐることに多大の努力が拂はれて居るのであります。本島に於ては石炭、アルミニウム、マグネシウム、ニッケル、石油及其の代用品、工業鹽、バルブ、金、電力等の各品目に付夫々生産力擴充計畫を樹て之が實現を期して居る次第であります。

第二に輸出振興に付て申上ますと現下の時局に必須なる物資中には外國よりの輸入に俟たなければならぬものが尠くないのであります。従て輸出入の均衡を保持し

爲替相場を維持する爲には輸出貿易の振興を圖らねばならないのであります。本府に於きましては茶、樟腦、バイン、トマトの罐詰等本島の特産物に付一段と輸出の振興を計畫して居る次第であります。

第三に金銀動員に付て申上ますと金の買上は新産金と共に重要物資の輸入力の増強に直接役立って居るのであります。本島に於ける金の買上は昨年六月開始以來今日迄實に六千萬圓を突破し戦時經濟政策に寄與する所多大なるものがあります。之全島官民の時局に對する認識と協力の結果と信じます。今後に於ても益々本運動の徹底に協力せられんことを希望する次第であります。

第四に物價對策に付て申上ますと、物價の異常なる騰貴が戦時經濟政策遂行上大なる障害と爲ることは申す迄もないこととあります。然るに事變以來我國物價の趨勢は重要物資の價格は勿論諸物價共一齊に昂騰を見、極めて戒むを要する状態に在るのであります。本府に於きましては之が對策として價格抑制に關する諸法令を整備し主要物價の價格を公定し價格管理の徹底を期し、經濟

警察制度を樹立して其の運用に努めると共に他方消費の節約、國民貯蓄の奨励に力を效して居るのであります。各位の全面的御協力を切望する次第であります。

一、米穀移出管理 臺灣米の移出管理に付ましては先刻總督閣下の御話の通り愈本年第二期作米より實施せらるることに成りました。本事業の趣旨目的とする所は既に各位御承知の通り、本島に於ける重要産業の調和的發展及農家經濟の安定向上を圖り以て本島産業の國家的使命を達成するに在るのであります。本島は熱帯圈内に位して居りますので、之が開發如何は國內物資の需給調整は固より國際收支の改善に資する所大でありまして、殊に現下の時局に鑑みまして益々此の必要を痛感する次第であります。依て本事業の運用に際しましては本島の實情に即したる米穀對策を樹立し各種産業の調和的發展を促すと共に生産力擴充の徹底的施設を講ぜんとする次第であります。各位に於かれては本事業の圓滑なる遂行に折角の御協力を效されんことを切望する次第であります。

一、南支工作 南支に於ける建設工作は數箇の地域に跨

り其の内容も亦複雑多岐に亙るのでありますが、本府は其の何れに對しても軍の要請に依り能ふ限りの協力を行ふ方針を以て對處して來た次第であります。一般民間に於きましても克く其の趣旨を體し諸種の建設に力を效すと共に經濟的進出の方途を講じ健實なる地歩を築きつつあることは御承知の通りであります。而して幸に各地共に諸般の施策は著々として效を奏し何れも順調に進展しつつありまして、支那民衆の歸趨も定り南洋華僑の動向も自ら有利に展開し南支一帯に於ける新秩序建設の氣運

三〇
大いに動きつつありますことは實に御同慶に堪へない次第であります。此の間に處し本島官民が克く其の使命を體して眞摯な努力を效すと否とは其の成果に尠からざる影響を及ぼすものと認めらるるのであります。國を擧げて興亞の大業を翼賛すべき秋に際會し本島官民たるものは深く思を茲に致し多年蓄積せる知識と經驗を活用して眞に南方建設の第一線に立つ深き決意を必要なりと痛感する次第であります。

以上を以て御挨拶と致します。

★公私生活を刷新し戰時態勢化するの基本方策

昭和十四年七月四日

國民精神總動員委員會決定

時局に照應して政治的、社會的態勢を戰時化することは此の際各般の方面に亙つて行はねばならぬ。其の中公私生活を刷新して其の戰時態勢化を図ることは各人の努力に依り日常の生活に活かし得る場面多きが故に生活刷新運動として特に強調されねばならぬ。

今や我國の情勢は個人主義的、自由主義的生活態度の弊風を肅正して、益々國民的、奉公的生活態度を強化すべき時である。事態は徒に論

議に時日を遷延するを許さない。改善の要緊切なるものを事の輕重を問はず採り上げ、其の實踐を通じて國民精神の緊張を促さねばならぬ。とりわけ都市に於て其の必要を痛感せざるを得ない。仍つて左の如く具體的に實行せんとする事項を定め、官民相協力し徹底的に實踐に向つて邁進せんとするものである。

一、國民生活日の設定

政府は毎月一定の日を以て國民生活日と定め、特に當日は全國民

戦場の勞苦を偲び、強力日本建設に向つて邁進し、嚴肅闊達なる氣分を以て、國民生活綱要に副ひ日本精神を如實に顯現して、自肅自省之を實際生活の上に具現し、恒久實踐の源泉となす日たらしめること。

二、國民生活綱要の提唱

「舉國一致」、「盡忠報國」、「堅忍持久」の指標の下に國民生活綱要として、特に日日嚴守勵行すべき項目を更に高調し、地方の實情と

對象とに應じて之を具體化し其の普及徹底を図ること。

國民生活綱要

- (一) 早起勵行
- (二) 報恩感謝
- (三) 大和協力
- (四) 勤勞奉公
- (五) 時間嚴守
- (六) 節約貯蓄
- (七) 心身鍛鍊

三、第一期刷新項目

差當り刷新項目として左の事項を採り上げ、強ちに實踐に力むることとし政府は夫々其の所管事項に付適切なる措置を講ずると共に國民精神總動員中央聯盟は之が普及徹底に努力すること。尙第二期には前記の成績を検討した上更に

刷新項目を追加すること。

- (一) 料理店、飲食店、「カフェー」、待合、遊戯場等の營業時間の短縮
- (二) 「ネオンサイン」の抑制
- (三) 一定の階層の禁酒、一定の場所の禁酒
- (四) 冠婚葬祭に伴ふ弊風打破就中奢侈なる結婚披露宴等の廢止
- (五) 中元、歳暮の贈答廢止
- (六) 服裝の簡易化「フロックコート」、「モーニングコート」の着用は公式の儀禮に限り、其の他は平常服を以て之に代へること。
- (七) 男子學生生徒の長髪廢止
- (八) 婦女子の「バーマネットウ

四、徹底方法

公私生活の戰時態勢化を徹底する爲既存の實行組織を整備し、各官公衙、會社工場等職場毎に、市町村の區、町内、部落等地域毎に、各種團體學校毎に指導督勵の擔任者を定め、國民各個に滲透するやう自ら率先實行せしむると共に指導督勵に當らしめること。

昭和十四年上半期主要内容

〔自第四八號至第六五號〕

〔二月一六月〕

○臺灣總督

- ▽新年の辭……………
- ▽天長節を祝し奉りて……………
- ▽地方長官會議に於ける訓示……………
- ▽始政記念日を迎へて……………

○總務長官

- ▽年頭の辭……………
- ▽防空訓練終了に際して（二見長官代理）……………
- ▽天長の佳節に際して……………
- ▽地方長官會議に於ける訓示……………
- ▽再び市廳下に始政記念日を迎へて……………

○總督官房

- ▽臨時情報部……………
- ▽新東亞の建設……………

- ▽芝山巖精神……………
- ▽本島人知識階級從軍座談會……………
- ▽海南島事情……………
- ▽東亞新秩序運動と臺灣華僑……………
- ▽海南島占領の反響……………
- ▽南海の寶島海南島……………
- ▽英國の對支平衡資金設定の反響……………
- ▽時局と母の力……………
- ▽英米佛軍のコンス島上陸と其の反響……………

○文教局

- ▽全國學生々徒御親閱式を陪觀して……………
- ▽學用品の調整節約に就て……………
- ▽社會課……………
- ▽國民精神研究所開所に當りて……………
- ▽青年學校規則の公布に際して……………

▽編修課

- ▽本島の教科書編纂に就て……………

○内務局

- ▽時局と自治指導精神……………
- ▽今次の防空訓練……………

○警務局

- ▽衛生課……………
- ▽勤勞と休養との均衡……………

○財務局

- ▽臺灣家屋稅令實施に當りて……………
- ▽主計課……………
- ▽昭和十四年度豫算の概要……………
- ▽金融課……………
- ▽銃後の經濟協力……………

○殖産局

- ▽商工課……………
- ▽代用品に就て……………
- ▽國民登錄制の實施に就て……………

▽米穀課 ▽臺灣米穀移出管理事業……………五五	▽時局と臺灣鐵道……………五五	▽日本赤十字社臺灣支部 ▽事變下に於ける赤十字……………五五
▽農務課 ▽臺灣農業獎勵近況……………五五	▽鐵道安全週知實施に就て……………五五	○臺北第一高等女學校 ▽非常時局下に於ける本校の教育施設……………六一
▽鑛務課 ▽金龜集礦化に關する産金法改正に就て……………五五	○專賣局 ▽臺灣の專賣事業に就て……………五五	○廣州市婦女維持會 ▽日本各婦人團體に送る言葉……………六四
▽山林課 ▽本島の單寧資源に就て……………五五	○高等法院檢察局 ▽事變下に於ける少年犯罪の狀勢と其の保護……………五五	
▽單寧含有樹皮使用制限に關する府令公布に當りて……………五五	○臺灣軍獸醫部 ▽馬の性質から見た愛馬に就て……………五五	
○通信部 ▽保險課……………五五	○臺北海軍武官室 ▽事變下の海軍記念日を迎へて……………五五	
▽時局と本島簡易保險事業……………五五	○樂生院 ▽興亞の時局下に於ける臺灣の救濟事業……………五五	
▽時局と簡易保險……………五五		
▽航空課 ▽臺灣航空の概況……………五五		
▽最近の世界航空情勢……………五五		
○鐵道部		

昭和十四年七月十九日印刷
昭和十四年七月廿一日發行（月三回發行）

臺灣總督府臨時情報部
臺北市榮町二丁目十五番地
印刷人 加藤 豊吉
臺北市京町二丁目四十三番地
印刷所 小塚本店印刷工場

「部報」刊行の趣旨

本府の行はんとする政策の内容や意圖を普く一般島民に傳へて其の正しい理解を求め、總親和總努力へと一步を前進し、又法令の趣旨や内容の普及を圖り、他方、時局の新段階に則應し、明訓南支の狀況、銑後臺灣の活躍振りを廣く全國に紹介し、更に、本府の各種機關に依つて得られる内外の情勢、經濟、學術、技藝等に關する資料を公表して、當府と一般島民との接觸を緊密にし、公明な政治の遂行に寄與せんとするものである。

奮つて御寄稿あらんことを祈る。
尙掲載記事に對する御希望あらば情報部宛にお知らせを乞ふ。

「部報」配布狀況調（昭和十四年七月廿一日現在）			
配 布	先	個 所	部 數
島内之部	府各部局課	八	六八
	直轄學校	八	五五
	公立圖書館	七	一七
	郵政郵便局	一五〇	一五〇
	銀行會社	二〇	二〇
	新聞雜誌社	二〇	二〇
	華僑新民公會	一	一
合計		二八七	二八七
島外之部	總督府東京出張所	一	一〇〇
	各府縣廳	一	四〇〇
合計		二	五〇〇
總 計			二九二
配 布	先	個 所	部 數
全國市役所	官公立圖書館	一八	一八
朝鮮總督府	朝鮮總督府	一	一
北支那總督府	北支那總督府	一	一
南支那總督府	南支那總督府	一	一
新南支那總督府	新南支那總督府	一	一
滿洲總督府	滿洲總督府	一	一
北支那總督府	北支那總督府	一	一
中支那總督府	中支那總督府	一	一
廣西總督府	廣西總督府	一	一
海軍省	海軍省	一	一
南洋總督府	南洋總督府	一	一
總 計		二二	二二
合計		三〇四	三〇四

昭和十二年九月二十日第三種郵便物認可
昭和十四年七月廿一日發行
第六十八號

—本書の大きさは國定規格(A5)列—

